

## 2012年新春を迎えて

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

お陰をもちまして、本市は、昨年6月に市制施行60周年の記念すべき年を迎えることができました。これもひとえに市民の皆様の温かいご支援とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、国内では東日本大震災や相次いで襲来した台風等による豪雨被害など、大規模な自然災害に見舞われた年でした。

このような中、本市においては、10月に赤石埠頭にて近畿府県合同防災訓練が行われ、関係機関の連携はもとより、防災意識の高揚も図られました。また、喫緊の課題であります小中学校の耐震化についても、早期完了を目指し優先的に取り組んでいるところです。

3月には四国最大級のガントリークレーンを備えた徳島小松島港コンテナターミナルが移転・供用を開始し、現在、徳島と韓国・釜山間の定期航路が週3便就航されています。また、8月には四国横断自動車道の立江橋瀬地区の設計協議が合意されるなど、都市基盤の整備に向けた取り組みも前進がありました。

財政状況は、平成22年度普通会計決算で約2億4千万円の単年度黒字となり、累積赤字を着実に縮小することができました。しかし、未だ全ての累積赤字の解消には至っておらず、引き続き財政健全化に向け、小松島市行政改革「集中改革プラン」(第二幕)を着実に推進してまいります。

本年も厳しい財政状況下にあります。職員一丸となって「安全・安心・信頼」のまちづくりに取り組んでまいりますので、皆様には、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、ご健康で幸多き1年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



# 2011年をふりかえって

## 小松島市重大ニュース

- 1月 第57回徳島駅伝  
小松島市選手団総合成績4位入賞
- 3月 東日本大震災が発生(3月11日)  
市役所職員を被災地へ派遣
  - 田浦浄水場の新管理棟(水道課)が完成
  - 徳島小松島港コンテナターミナルで定期航路(徳島～釜山間)の就航が開始
  - 徳島市と小松島市を含む周辺11市町村で定住自立圏形成協定を締結
- 6月 市制施行60周年記念式典を開催  
未来ハナミズキ便などの企画を実施
  - 縄文土偶が新居見遺跡から出土(県内初)
- 7月 平成22年度決算、3年連続の単年度収支黒字(約2億4,000万円)により累積赤字額を着実に解消
- 9月 東日本大震災における被災者支援義援金(総額501万1,871円)が集まる
- 10月 近畿府県合同防災訓練  
徳島小松島港赤石埠頭東地区にて実施



【3月】定期航路(徳島～釜山間)の就航が開始



【6月】未来ハナミズキ便(タイムカプセル)を企画



【10月】近畿府県合同防災訓練を実施